

《編集・発行》  
神戸市断酒会  
文化部

2025年(令和7年)  
3月1日土曜日

連絡先:

神戸市須磨区横尾1丁目12-1  
17棟-512号 松岡方  
神戸市断酒会



第25号



断酒会入会50年を語る今井邦臣さん



歓迎の挨拶をする村田会長

神戸市断酒会  
創立五十三周年記念例会



迫田さん御夫妻

令和7年2月2日(日)神戸市中央区文化センターで、神戸市断酒会創立53周年記念例会「体験談は、未来に繋がる架け橋」をテーマとして掲げ、開催いたしました。医療6名、朋友27名、一般3名、当会会員・家族32名、総数68名が参加しました。西藤稔和(西神戸支部長)の「開会の言葉」で始まりました。体験談で、神戸市断酒会より中央支部今井邦臣さんが断酒会に入会され50年を振り返られた体験発表をされました。最後に、連鎖握手を行い、心新たに断酒継続を誓いました。(卓)



幸地クリニック中元康雄氏



西神戸支部西藤佐知子さん

令和六年度兵庫県依存症に関する  
自助グループ等活動支援事業  
第七回神戸市断酒会セミナー

令和六年度兵庫県依存症に関する自助グループ等活動支援事業「第七回神戸市断酒会セミナー」が令和7年2月2日(日)神戸市中央区文化センターで行われました。医療4名、朋友19名、一般4名、当会会員・家族21名、オンライン9名総数57名が参加しました。開会の挨拶のあと、西神戸支部西藤佐知子さんによる体験談発表がおこなわれました。苦しさを乗り越えられ今に至る体験談が感動的でした。二部は、幸地クリニック精神保健福祉士・臨床心理士、中元康雄氏による「家族と歩むアルコール依存症からの回復」をテーマとして、講演をしていただきました。講演の中で、「底つき体験」するまで待つという姿勢であったが、酒害者本人がそこまで行く間は家族にとってはすごくストレスを感じるので、待つていられないので底つきの底上げ的な早期介入を実施しているとのことでした。(昭)

ただ酒を喰らって

アル中になった

神戸市断酒会

中央支部今井邦臣

私は愛媛県西条市で生を受けました。一人っ子や末っ子がアルコール依存症になりやすいと言われますが、私はその一人っ子です。気ままにわがままに育っているからだと言われています。

私は『監督』に憧れました。小学校4年生の時、近くの川が氾濫し、堤防の改修工事が行われていました。土木作業員が半裸で「もっこ」を担いで汗をかいているのに、監督は煙草をくわえて指図しているだけでした。「監督とは凄いな、いいなあ」と思ったわけです。

キャバレーでアルバイト

大学は東大阪市布施にある近畿大学土

木学部に行きました。そしてアルバイトにキャバレーのボーイをしました。千日前の『ミス大阪』です。『蛍の光』が鳴りお客を帰しましたら、お客の残したビールやつまみを集め、皆で飲みました。ただ酒の飲み始めです。

建設会社に就職

昭和42年に大学を卒業して大手建設会社に就職しました。当時は千里万博工事真っ盛りの好景気でした。憧れの『監督』になり、業者接待のただ酒をしたたかに飲んでおりました。業者が所長に袖の下を持つてきます。所長は部下にその何分の一かを渡し、「これで遊んで来い」といいました。その度

量が良い所長かどうかの境です。ある時など30万もらい福原で使い切りました。そういう世界なのです。ただ酒がいつでも飲めました。後のことを考えたら恐ろしいことでした。

お前は蛸か

就職して翌年の23歳の時でした。その時仕事は加古川パイパス道路工事をしていた。ある日飲酒して一般道路でバイクに乗り蛇行運転をして車線を飛び出し、スピード違反、生コン車と激突し、右の人差し指の先が吹っ飛び、あばら骨が3本折れました。危篤状態で田舎の愛媛から母が呼び出され、泣いて酒をやめるように懇願されました。「うん分った、酒はやめる」と約束しましたが、その約束は退院と同時に雲散霧消しました。事故を起こした相

離婚の危機

26歳の時に見合いで結婚しました。息子と娘が産まれました。義母が、娘の出産でお手伝いに来てくれた時に、アル中の離脱症状が現れて来ました。酒が切れると激しく手が震えます。寝られませんが、起きて一杯飲むとびたりと止まりました。素晴らしき酒が素晴らしい薬だと思いました。

黒丸正四郎教授の診察

離婚はなくなりましたが、病院に行くことが条件でした。仕方なく神戸大学付属病院に行きました。診察で黒丸正四郎先生は「あんたは立派なアル中や。やがてみんな無くなりますよ。家も家族も職もなくなりますよ。それでも良かったら飲んで下さい」と言われました。その言葉に震えあがり、兵庫断酒会（今の神戸市断酒会）を紹介されました。

断酒会に入会

赤尾事務局長に電話して、兵庫県断酒会に入会しました。30歳でした。鳥原貯水池の下のほうにある岩治荘（いわじそう）で例会をして

おりました。若くして入会したせいか、皆から「立派や」「よく頑張ってる」と褒められ有頂天になっていました。

入会して6年目の失敗

下請け会社の人に「一杯ぐらい飲めますよ」と勧められ、つい飲んでしまいましたが、大丈夫だろうと思っていました。1週間で元の黙阿弥



断酒例会を行っていた岩治荘

でした。元神戸市断酒会顧問山前典幸さんに相談したら、「和歌山断酒道場に行け」とのこと。道場に行きましたら、上村道場長から、「父親として子供を一人前にする責任がある。親として当然の務めではないか」と説諭されました。また、「あなたは失敗すると思つていました。」「何故ですか?」「あなたは岩治荘で、スポーツ新聞を見ながら体験談を聞いていたから」「何故、その時注意して下さらなかったのですか?」「それはね。豚もおだてりや木に登るといいましてね。調子こいているうちは、いい言葉も耳にはいりませんよ。ライオンは可愛いわが子を谷に突き落とすと云います。谷底から必死で這い上がった者こそが本物になれるのです」といわれました。

西川博会長の教え

西川博会長が「家族のたつた一つの願い、それは断酒だ。お金でも出世でもない。断酒出来ないようでは、立派な一物を持つていない値打ちがないやないか!」と言つてました。その通りだと思つています。

断酒会で悟つたこと

断酒会に入会して50年目を迎えますが悟つたことは、喧嘩をしないことです。喧嘩をして辞めて行つた人を何人も見ておられます。辞めたら再飲酒します。断酒継続の秘訣は、喧嘩をしないことです。我慢することです。

また、和歌山断酒道場の中村弥次郎理事長の言葉も、忘れられませんが。元会長松谷至博さんに一緒に連れていただいた和歌山県の花山の湯に連れていただきました。教えられました。

「断酒は真剣勝負なんですよ」日々これ真剣勝負ですね。道場に飾つてあつた『父母の恩』という額に以下の歌がありました。

「あわれ同胞(はらから)心せよ、山より高き父の恩、海より深き母の恩、知るところ道のはじめなり」「もし子の遠く行くあらば帰つて、その顔見るまでは、出ても入りても子を思い寝ても覚めても子を念(おも)う」「樹(き)静まらんと欲すれど、風の止ぬを如何(いか)にせん、子養わんと願えども、親待たぬぞよ哀れなり」

親の恩に報いることなく親は亡くなりました。懺悔の気持ちで一杯です。毎朝仏壇にお茶とご飯を供えています。断酒こそがせめてもの親に對するささやかな償いです。

【取りまとめ編集 諏訪田・和泉(昭)】

ふわりさんぽ

鈴蘭台駅から

菊水山山頂



鈴蘭台駅をおりて線路沿いにある甲南チケットの右側の道路に入り、南へ進みます。この線路沿いの道にちょっと古めかしい喫茶店があつたのですが鈴蘭台駅周辺を区画整理したのでこのあたりも雰囲気が変わつてしまいました。500mほど進むと踏み切りがあつて、道路が線路から離れ、川沿いに伸びている道を進みます。



神戸電鉄鈴蘭台車庫

道なりに行くと神戸電鉄の鈴蘭台の車庫が見えるので

通つてはいけないう雰囲気たつぷりですが、ちゃんと登山口の標識ありますのでご安心ください。NTTの管理道路の入口の柱の間隔が狭いので、すり抜ける際にリュック



登山道入口

クを背負つていてと通れないので外さないと通れません。

登山道

NTTの管理道路を入ると「尾根コース」と「森林浴コース」の二つの登山コースを案内する看板があります。



登山道案内地図

過去にいずれのコースを登つたことがあるのですが、今回は体力的に自信がないので、NTTの管理道路を登つて行くことにします。

NTT管理道路

菊水山の頂上にあるNTT菊水無線中継所を管理するための道路で、その道路を一般に使えるように開放しています。アスファルト舗装が経年劣化で荒れていますが歩きやすいので、近隣の方々が散歩で登つて行きます。

距離標 (距離ポスト)

管理道を登つて行く道傍の傍らに黄色に塗られたコンクリートの柱があり、なんだろうと思ひよく見ると数字が書かれてい



「道標」の柱の上には救



行き先を書かれ

119番通報プレート

の距離と反対の面に標高が書かれた距離標（キロポスト）でした。



標高



入口からの距離

ます。片側に入口から

急車が描かれた黄色いプレートが設置されています。

この黄色いプレートは、急病やケガで動けなくなった時、プレートに書かれている記号を通報することで自分のいる場所を特定するための「119番通報プレート」です。

神戸市の設置箇所は約800箇所あるようです。

しかしながら携帯電話は山地などで通信会社によって不感地帯がありますので注意してください。

菊水山山頂

途中何度か休憩しながら一時間半で山頂に到着しました。

山頂は広くはなにもこのころはあまりに展望が良く、特に東側の鍋蓋山、摩耶山などの六甲山系がとつてもよ



菊水山山頂



山頂から見える神戸市内

く見えます。持ってきたお弁当をいただきながら、2



六甲縦走路案内地図

0分くらいゆつくり展望を楽しみました。（昭）

編集後記

今井さんの体験談の中にでてくる断酒例会をやっていた「岩治荘」がまだあるのかを知りたくて訪ねました。その後、山麓線をわたって、バス道の東側の道を下って行ったのですが、「新湊川商店街」のアーチが

見えてきて、通常ならば電柱に電線を吊るすのでなくて、鉄塔に吊るしている様が不思議な通りの商店街をぬけると、「新湊川商店街」のアーチがここにもあって「あつここにでてくるのか」と東山市場入口にでました。まさに点と点がつながったように思えてきて、

新しい道を発見したことにワクワクしました。「異人館のある陽光燦燦の街ROBB」ですが、「ぶらりさんぽ」であちらこちらを訪ねて調べて、「そうだったのか」「なるほどなあ」と私にとつて知らない新しいROBBを見つけていきたいと思えます。（昭）



「朝食は食べたいか？野菜を食べているか？」「包丁まな板は清潔にしているか？」などを言っておられました。

今回は、正月のおせち料理を作ってみました。黒豆は出来合の物ですが伊達巻に初挑戦しました。（泓上）



シングルめし

清瀬さんが、生「シングル」の体験談のなかで「シングルは衣食住をきちんとしよう」「布団はあげたか？」

また「外食でなくて毎日せめて家で一品でも作って食べるようにしよう」とも言っておられた。その言葉から、毎朝の朝食を作って、写真を撮るようになりました。「シングル飯」です。